

平成30年度 第2回岡山県男女共同参画審議会 次第

日時：平成31年3月13日（水）15:00～16:30

会場：岡山県庁分庁舎1階101会議室

1 開 会

2 議 事

- (1) 平成30(2018)年度男女共同参画関連主な事業実績について
- (2) 平成31(2019)年度男女共同参画関連主な事業（案）について
- (3) 「医療関係者向けDV被害者対応ガイドライン」について
- (4) その他

3 閉 会

<配付資料>

- ・ 次 第
- ・ 配席図
- ・ 岡山県男女共同参画審議会委員名簿
- ・ 資料1 平成30(2018)年度男女共同参画関連主な事業実績について
- ・ 資料2 平成31(2019)年度男女共同参画関連事業施策体系と主な事業（案）について
- ・ 資料3 「医療関係者向けDV被害者対応ガイドライン」について

平成30(2018)年度 男女共同参画関連 主な事業実績

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の基盤づくり

事業名	概要	予算額 (千円)
ウィズカレッジ事業 ＜別紙①＞	男女共同参画を推進するために必要な知識の習得に向けた一般向け講座を実施した。 ・企画講座7回(受講者397人) ・出前講座16回(受講者518人) ・来所講座2回(受講者44人)	889
男女共同参画ゼミナール事業 ＜別紙②＞	男女共同参画を推進する地域リーダーを養成するため、国や県の取組のほか、地域社会、男性、若年層など、さまざまな観点からの「男女共同参画」に関する講座を実施した。 ・10講座(延べ331人受講、16人修了)	698
男女共同参画推進月間事業 ＜別紙③＞	11月の県の男女共同参画推進月間を中心に、記念講演やウィズセンター登録団体が実施する事業に対して補助や活動支援等を行った。 ・記念講演 日時:平成30(2018)年11月4日(日)13:30～15:00 演題:キッチンからはじまる家族の絆 ～食を通じて絆が深まる～ 講師:料理研究家 コウケンテツ	761
「学生と企業のためのダイバーシティシンポジウム」開催事業	産学官(岡山経済同友会、岡山大学、岡山県)で組織した「ダイバーシティ推進実行委員会おかやま」が運営主体として、若い世代(高校生・大学生)を対象に、家庭と企業の双方の視点から、男女共同参画の推進や働きやすい環境づくり等を考える論文コンクール及びシンポジウムを開催した。 ◆子から親へのエール論文コンクール入賞者表彰式・懇談会 日時:平成31(2019)年1月18日(金)14:00～15:00 場所:岡山県庁3階特別応接室 応募人数:67人(入賞6人、入選5人、学校賞6校) ◆学生と企業のためのダイバーシティシンポジウム 日時:平成31(2019)年1月23日(水)12:30～18:30 場所:イオンモール岡山1F未来スクエア 参加人数:186人(延べ企業ブース訪問者 483人以上) ○論文コンクール入賞作品受賞者による発表 ○企業担当者と学生によるトークセッション ○働き方改革や働きやすい職場環境づくりに取り組む企業ブース(14企業、2自治体)	2,870

基本目標Ⅱ 男女の人権が尊重される社会の構築

事業名	概要	予算額 (千円)
DV被害者等相談・自立支援充実事業	<p>日・祝日、年末年始におけるDV休日相談窓口を実施した。 DV被害者とその同伴家族(子ども等)に、安全な住環境(ステップハウス)を提供するとともに、心のケアや就労支援、子どもの学習支援等自立に向けた総合的な支援を行った。</p> <p>(委託先 社会福祉法人 クムレ) ○休日電話相談 第3四半期時点相談件数104件(うちDV44件)</p>	9,079
ストップ・DV事業	<p>高校生等の若い世代を対象に、DV及びデートDV防止に向けた講演会を行った。また、一般向け講座も実施した。</p> <p>(中・高・大 計13校2,937人)、(一般向け1講座46人)</p>	674
医療関係者向けDV防止被害者対応の手引改訂	<p>DV防止法第6条でDV被害者についての通報規定がある医療機関向けの対応手引を改訂した。医師会・歯科医師会・看護協会・病院協会から推薦のあった4名とDV関係有識者2名からなる検討会メンバーから2回意見聴取を行った。</p> <p>「医療関係者向けDV被害者対応ガイドライン」A4判 10,000部 主な改正点:相談窓口更新、DV防止法改正内容反映、 面前DV等子どもへの影響追記、対応フロー図作成 等</p>	1,617
パープルリボン&オレンジリボン☆ツリー事業	<p>女性に対する暴力をなくす運動期間(11/12~25)に合わせて、そのシンボルであるパープルリボンを活用し、機運醸成を図るため、女性に対する暴力のない誰もが笑顔で過ごせる社会の実現に向けた願いを書き込んだメッセージを、パープルリボンとともに飾り付けるツリーを設置した。(児童虐待防止運動(オレンジリボン運動)と連携実施)</p> <p>◆パープルリボン&オレンジリボン☆ツリー設置式 日時:平成30(2018)年11月10日(土)14:50~15:10 場所:イオンモール岡山1F未来スクエア (おかやま子育てマルシェステージイベントとして、WAON寄付金贈呈式と同時開催) 式典出席者:知事、イオングループ3名、民間団体支援者2名</p> <p>◆パープルリボン&オレンジリボン☆ツリー巡回設置 ※高梁市・美作市と共催 ○イオンモール岡山 11/10~11(1F未来スクエア) 11/12~14(4Fみらいやのもり前) ○高梁市図書館 11/15~21 ○美作市立中央図書館 11/24~30 (期間中に飾られたメッセージカード パープル87枚、オレンジ122枚)</p>	641

基本目標Ⅲ 男女がともに活躍する社会づくり

事業名	概要	予算額 (千円)
<p>女性活躍・WLB 応援アドバイザー 事業 <別紙④></p>	<p>社会保険労務士などを女性活躍・WLBアドバイザーとして登録するアドバイザーバンクを創設し、コーディネーターが企業の要望等に応じ、登録アドバイザーを選定・派遣することで、企業の実情に応じた女性活躍やワーク・ライフ・バランスの取組を支援した。(派遣回数:2回/1社、派遣対象企業:従業員300人以下の事業所など)</p> <p>◆女性活躍・WLBアドバイザー 15人 (社会保険労務士、中小企業診断士、キャリアコンサルタント 等)</p> <p>◆派遣企業 30事業所 業種別(製造、建設、情報通信、医療・福祉、サービス業 等) 従業員規模別(~29人:21社、30~99人:7社、100~:2社) アドバイス内容(一般事業主行動計画の策定、介護休暇取得の促進、人材確保、女性中堅職員育成方法 等)</p> <p>◆事例集作成 部数:3,000部 配布先:県内の大学・短期大学、高等学校、専門学校、公立図書館 経済団体、商工会・商工会議所、市町村ほか</p>	<p>7,038</p>
<p>働く女性トータル アシスト事業</p>	<p>就労を希望する子育て中の女性等を後押しするセミナーや働いている女性のキャリア形成を支援する研修などを開催し、働くことを考え始めた人からキャリアアップを目指す人までをトータルで支援した。</p> <p>◆再就職スタートアップコース:参加人数 243名 岡山(10/9・23、11/13・20・27)、倉敷(10/19・29、11/9)、 玉野(10/26・30)</p> <p>◆資格(エクセル3級:18日間)チャレンジコース 岡山(9/4~10/3):参加人数 4名 倉敷(1/16~15):参加人数 10名</p> <p>◆短期トライアルコース 玉野<会計ソフト7日間>(2/4~15):参加人数 9名 岡山<画像加工8日間>(2/26~3/8):参加人数 15名</p> <p>◆女性活躍キャリアアップコース 県南3企業、県北2企業</p>	<p>3,553</p>

①輝く女性クローズUP事業

キャリアステージに応じた多様なロールモデルの紹介や女性自ら働き方や経験を発表する場を設け、仕事と生活の両立方法等を見える化することで女性自身の活躍する意識の喚起を目指した。

また、企業の成長につながった女性活躍の事例紹介等を行い、組織の中で求められる女性活躍の在り方を考えるきっかけにつなげた。

◆ウェブサイト「あなたも輝く☆晴れの国女子」開設

(ロールモデル紹介:20人)

◆冊子(ロールモデル集)作成

部数:2,500部

配布先:県内の大学・短期大学、専門学校、公立図書館、市町村ほか

◆私の働き方発表会

日時:平成31(2019)年2月9日(土)13:00~17:00

場所:イオンモール岡山5F未来ホール

参加人数:124人

○ロールモデル4人の経験や仕事のやりがい、将来のキャリアプランをインタビュー形式で紹介

登壇ロールモデル

・(株)トマト銀行 万殿さん

・(株)WORK SMILE LABO 元井さん

・NPO法人輝くママ支援ネットワークばらママ 藤井さん

・岡山大学 片岡さん

○パネルディスカッション

「女性がいきいきと働き続けることのできる社会とは」

○女性活躍を推進している企業の先進的取組の紹介

○キャリアデザイン講座や家事時短術など、仕事と生活を両立する方法のヒントを紹介するブース

②輝く女性ネットワーク事業

子育て中や管理職など同じような立場の女性同士の意見交換等により、課題解決のきっかけづくりにつなげる場を提供するとともに、男性上司の意見交換も開催し、企業の女性活躍に向けた環境づくりを促進した。

◆STEP.1 カテゴリー別意見交換会

日時:平成30(2018)年11月21日(水)

参加人数:38人

カテゴリー別テーマ

女性若手(入社前後のギャップ、キャリアビジョン)

女性育休復帰(復帰して感じる課題、キャリアビジョン)

女性管理職(管理職になって感じる課題、キャリアビジョン)

男性管理職(女性管理職育成方法、育休復帰社員の業務配分)

◆STEP.2 ロールモデルを交えた意見交換会

日時:平成31(2019)年2月9日(土)

参加人数:26人

私の働き方発表会に登壇した4人のロールモデルを交えた意見交換会

◆STEP.3 カテゴリーを越えた意見交換会

日時:平成31(2019)年2月20日(水)

参加人数:22人

ワールドカフェ形式による意見交換

ウィズカレッジ事業

男女共同参画社会の実現に向け、男女が社会の対等なパートナーとして仕事と生活を調和させ、さまざまな活動に共に参画できるよう引き続き啓発、意識の改革を推進することが重要であることから、広く県民に最新の情報や知識を提供する講座を開催した。

【企画講座】

※（ ）内は男性参加者で内数

開催日 場所	内容	参加者 (男性)
6月30日(土) ウィズセンター会議室	演題 炎女ー勇気と根気と努力、プラス 運ー ～女性が自立するために何が必要か?～ 講師 備前焼陶芸家 トロクク祥子	35(4)
8月5日(日) 瀬戸内市健康福祉センター ゆめトピア長船	演題 『男性ならではの生きづらさ』とは、その支援について ～お互いを理解し、尊重するために～ 講師 四国学院大学 社会福祉学部 教授 大山治彦	36(16)
10月10日(水) ピュアリティまきび 18:30～20:00	演題 Life is a Gift, Enjoy It 講師 カルビー(株) 上級執行役員 鎌田由美子	49(11)
12月6日(木) ウィズセンター会議室	演題 路上から、しごとをつくる、あしたをつくる ～ストリートマガジン『ビッグイシュー日本版』のとりくみ～ 講師 (有)ビッグイシュー日本 東京事務所長 長崎友絵	40(12)
12月9日(日) 津山男女共同参画センター	演題 夫婦のより良い関係づくり 夫源病って何でしょう? ～男もつらいよ、女もつらいよ～ 講師 医学博士 石蔵文信	30(10)
1月20日(日) 矢掛町農村環境改善センター 多目的ホール	演題 男女共同参画の視点から地域防災を考える 講師 国立女性教育会館事業課 専門職員 丹羽麻子	160(60)
1月27日(日) きらめきプラザ 401会議室	演題 はじめてのLGBT ～性の多様性について～ 講師 (株)ニューキャンパス 代表 杉山文野	47(14)
合計		397(127)

男女共同参画ゼミナール事業

男女共同参画を推進するためには、審議会、委員会などで活躍する人材や地域リーダーの存在が不可欠である。男女共同参画の視点を持った人材等地域リーダーを養成するとともに、男女共同参画に関する地域間格差の是正を図るため、地域リーダーのネットワークづくりを推進した。

○ゼミナール修了者

- ・全研修期間の概ね 2/3 以上出席した者を修了者として認定し、修了証を交付する。
- ・修了者名簿を県内市町村男女共同参画担当課へ送付し、地域における意識啓発活動、講習会・研修会の助言者等への積極的な登用を働きかけた。

○認定

- ・平成 29 年度以降、男女共同参画ゼミナール修了生として、修了証の交付を 3 回受けた者について、男女共同参画ゼミナールの認定者として、認定証を交付する。
- ・認定者名簿を県内市町村男女共同参画担当課等へ送付し、地域における意識啓発活動、講習会・研修会の助言者等への積極的な登用を働きかける。

【修了者数】 16 人（うち男性 7 人）

※（ ）内は男性参加者で内数

開催日	時間	内容	参加者 (男性)
第1回 9月6日 (木) ※豪雨による 延期のため	10:15～ 12:00	演題 男女共同参画の進め方 ～講座の企画・運営を通して～ 講師 ウィズセンター 情報交流員	22(7)
	13:30～ 15:00	演題 働き方改革と女性活躍の推進 ～厚生労働省の施策から～ 講師 岡山労働局 雇用環境・均等室 室長 山田泉	24(8)
	15:10～ 15:40	演題 男女が共に輝くおかやまづくり ～第4次おかやまウィズプラン～ 講師 岡山県男女共同参画青少年課	24(8)
第2回 7月24日 (火)	13:30～ 15:00	演題 女性のリーダーシップが21世紀を変える ～グローバルな視点から～ 講師 NPO 法人国連ウィメン日本協会 副理事長 三輪敦子	27(6)
第3回 8月28日 (火)	10:30～ 12:00	演題 とまどう男たち ～多様な生き方の波の中で～ 講師 京都産業大学 現代社会学部 教授 伊藤公雄	45(13)
	13:30～ 15:00	演題 家事や育児のシェアリング ～しあわせの鍵は夫婦間のコミュニケーション～ 講師 NPO 法人 tadaima! 代表理事 三木智有	31(9)
第4回 9月11日 (火)	10:30～ 12:00	演題 気づいてますか？（デート）DVの背景に潜むジェンダー規範 講師 NPO 法人 SEAN（シーン） 副理事長・事務局長 遠矢家永子	37(15)
	13:30～ 15:00	演題 誰もが生きやすい男女共同参画社会とは 講師 神戸親和女子大学 発達教育学部 教授 勝木洋子	47(12)
第5回 9月13日 (木)	10:30～ 12:00	演題 避難生活で命と健康を守るために ～女性・子ども・高齢者などの視点から～ 講師 減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 浅野幸子	44(14)
	13:30～ 15:30	【ワークショップ】 演題 地域課題の解決は男女共同参画の視点から 講師 NPO 法人男女共同参画フォーラムしずおか 代表理事 松下光恵	30(11)
合計			331(103)

男女共同参画推進月間事業

男女共同参画社会の実現に向けて、県民の積極的な参加と団体の自主的な活動及び交流を促進するため、男女共同参画推進月間中を中心に、男性や若年層など幅広い県民が参加できる講演会等や、利用者団体の交流会などを開催した。

① 講演会の開催

一般県民に向けて講演会を開催し、男女共同参画社会の実現に向けた気運の一層の醸成を図った。

② 登録団体活動支援事業

ウィズセンター登録団体が自主的に企画及び実施する講演会等について、経費補助・広報の協力等の活動支援を行った。

※（ ）内は男性参加者で内数

項目	開催日	企画団体等	参加者 (男性)
◇記念講演 演題 キッチンからはじまる家族の絆 ～食を通じて絆が深まる～	11/4(日)	講師：コウケンテツ (料理研究家)	109(13)
◇ウィズセンター登録団体活動支援事業			
講演会 演題 性の加害と被害 講師 大阪大学 教授 藤岡淳子 大阪大学 准教授 野坂祐子	10/14(日)	CAPおかやま	23(2)
講演会 演題 人生100年を生きる女性の健康 ～からだと心の健康づくりに、今始めること～ 講師 社会医療法人鴻人会岡山中央病院 副院長 金重恵美子	10/20(土)	イースト岡山 女性ネットワーク	26(0)
映画鑑賞会 Given ギブン ～いま、ここ、にあるしあわせ～	11/14(水)	日野原重明記念 「新老人の会」岡山	65(10)
講演会 演題 私を生きる ～ふたつの天職に導かれたMy Life～ 講師 フリーアナウンサー・精神保健福祉士 田淵泰子	11/30(金)	おかやま女性国際交流会	48(1)
◇カフェ「ときめきカフェ&おしゃれなバザー」	11/4(日)	NPO法人さんかくナビ あいネット倉敷	90(2)
◇登録団体交流会	11/4(日)	11団体	40(0)
◇登録団体パネル展示 ◇メッセージカード	11/1(木)～ 11/30(金)	6団体 24団体	-
◇映画のつどい 【上映作品】家で死ぬということ 【ミニ講話】訪問看護について	11/15(木)	ウィズセンター	57(7)
◇ウィズカレッジ&映画のつどいコラボ企画 【上映作品】ボブという名の猫 幸せのハイタッチ	11/29(木)	ウィズセンター	54(10)
◇岡山県立図書館との連携展示 【テーマ】女性に対する暴力をなくす運動	10/16(火)～ 11/25(日)	ウィズセンター	-
◇岡山県立大学附属図書館との連携展示 【テーマ】女性に対する暴力をなくす運動	11/12(月)～ 11/25(日)	ウィズセンター	-
合計			512(45)

平成30(2018)年度 アドバイザー派遣企業一覧

	企業名	所在地	新産業分類(業種)	従業員数 (うち女性)
1	(株) エストライブ	里庄町	製造業(食料品)	37人(36人)
2	(社福) 吉備健生会	吉備中央町	医療、福祉	87人(68人)
3	(株) 石井工業	岡山市	建設業	16人(2人)
4	(株) トスコ	岡山市	情報通信業	150人(30人)
5	アッパービレッジ(有)	岡山市	情報通信業	6人(4人)
6	NPO法人 おかやま多機能サポートネット	笠岡市	医療、福祉	19人(16人)
7	新免紙器(株)	浅口市	製造業	55人(9人)
8	富田産業(株)	倉敷市	建設業	17人(7人)
9	(有) 魚庄	笠岡市	宿泊業、飲食サービス業	20人(13人)
10	たるのどうぶつ診療所	里庄町	医療、福祉	6人(5人)
11	(株) 北屋建設	岡山市	建設業	15人(5人)
12	(有) レディアンス	岡山市	不動産業、物品賃貸業	12人(8人)
13	リエルプラス	岡山市	製造業(食料品)	13人(10人)
14	(株) セイワ電気	岡山市	製造業(電気機械器具)	4人(1人)
15	(株) 神田建設	岡山市	建設業	6人(2人)
16	田口友和税理士事務所	岡山市	学術研究、 専門・技術サービス業	4人(2人)
17	オサカダツール(株)	美作市	製造業(業務用機械器具)	36人(4人)
18	(株) ミスターサービス	岡山市	卸売・小売業	100人(91人)
19	わかかな合資会社	鏡野町	製造業(食料品)	10人(7人)
20	(株) 八景 HAKKEI JAPAN	真庭市	宿泊業、飲食サービス業	20人(8人)
21	サトミ紙工(株)	津山市	製造業(パルプ・紙・紙加工品)	31人(18人)
22	ティーツーカー(株)	倉敷市	卸売・小売業	42人(35人)
23	(株) 倉谷铸造所	岡山市	製造業(輸送用機械器具)	18人(2人)
24	岡山铸物(株)	岡山市	製造業(機械)	17人(3人)
25	(株) よろこびのたね	岡山市	医療、福祉	4人(3人)
26	(株) 白井組	岡山市	建設業	15人(4人)
27	(有) 広江木材	岡山市	卸売・小売業	12人(3人)
28	(株) ベストホーム	岡山市	不動産業・物品賃貸業	30人(12人)
29	三和エクステリア東中国販売(株)	岡山市	建設業	10人(2人)
30	(有) あおやぎ住宅	津山市	建設業	8人(3人)

おかやま☆輝く女性☆未来設計応援事業

<別紙⑤>

平成30(2018)年度 「あなたも輝く☆晴れの国女子」ロールモデル一覧

	掲載日	企業名	部署・役職	氏名	キャリア	子育て	職種	所在地	企業規模
1	8/1	(株)はるやまホールディングス	人事部労務課長	武政 真由美	管理職		販売	岡山市	大
2	8/1	倉敷木材(株)	直販営業部リーダー	青木 美緒	中堅		設計・デザイナー	倉敷市	小
3	8/30	(株)トヨタレンタリース岡山	倉敷駅北口店店長	難波 綾	管理職	○	接客・事務・管理	倉敷市	中
4	9/10	(株)トマト銀行	人事部調査役 ダイバーシティ推進チーム リーダー	万殿 純子	管理職	○	事務	岡山市	大
5	9/20	ダイヤ工業(株)	新市場開拓部門 営業サポート	河内 彩	中堅		営業	岡山市	中
6	10/1	(株)WORK SMILE LABO (旧:(株)石井事務機センター)	広報・テレワーク推進室	元井 あゆか	中堅	○	事務	岡山市	小
7	10/10	JFEスチール(株) 西日本製鉄所(倉敷地区)	製鉄部製鉄工場運転班	濱田 唯	若手		機械操作	倉敷市	大
8	10/22	テレビせとうち(株)	報道制作部 キャスター	中島 有香	中堅	○	記者 アナウンサー	岡山市	小
9	10/30	(株)ホテルグランヴィア岡山	宿泊部宿泊サービス課	立畑 沙季子	中堅	○	フロント コンシェルジュ	岡山市	大
10	11/12	NPO法人 輝くママ支援ネットワーク ばらママ	代表理事	藤井 弥生	管理職	○	経営者	岡山市	小
11	11/22	日本生命保険相互会社岡山支社	岡山法人市場1課 法人職域ファイナンシャル コーディネーター	渡辺 恵	若手		営業	岡山市	大
12	11/30	国立大学法人岡山大学	岡山大学大学院医歯薬学総合 研究科教授 岡山大学医療人キャリアセン ターMUSCATセンター長	片岡 仁美	管理職	○	医師・教授	岡山市	大
13	12/10	(株)ププレひまわり	スーパードラッグひまわり 二宮店	西山 由希子	中堅		登録販売者	津山市	大
14	12/20	富士ペークライト(株)	機能品事業部 開発グループ	坪内 利奈	若手		研究・開発	矢掛町	大
15	1/9	旭テクノプラント(株)	システム技術部 制御技術課 校正センター	小川 真衣子	若手		検査	倉敷市	中
16	1/21	(社福)高野福祉会高野保育園	高野保育園	安藤 樹里	若手		保育士	津山市	小
17	1/31	ナカシマプロペラ(株)	人材開発部	馬場 絢子	若手		事務	岡山市	大
18	2/12	両備システムズ(株)	ソフトウェア事業部 クラウド開発部課長	芥川 征子	管理職		システム エンジニア	岡山市	大
19	2/20	倉敷市消防署	警防課通信指令管制室 消防士長	塩田 敦美	中堅	○	消防士	倉敷市	大
20	2/28	(有)アドデザイン	代表取締役	平井 克江	管理職	○	経営者	津山市	小

(注) ・キャリアの若手は、採用後5年程度
 ・企業規模は、従業員300人以上=「大」、従業員100~299人=「中」、従業員99人以下=「小」



働く女性へのメッセージ
自分に完璧を求めすぎず
周りに頼る器用さを持つ。

仕事と家庭を両立するのは大変ですが、責任ある立場に立って働くことも子育てもそれぞれに楽しくやりがいがあり、簡単にあらざれども母業も初めから完璧な人はいません。時に人に頼り、試行錯誤しながら少しずつ成長していければそれで充分です。仕事も母親業も初めから完璧な人は初めから「自分には無理」と決めつけず、まずはチャレンジしてみてください。何かかなるものですよ。

キャリアの先に手に入れたもの
頑張ってきたからこそ
手に入れた心豊かな未来。

娘たちを社会に送り出し、時間に余裕のできた最近の私の楽しみは、学生時代の友人たちと行くグルメ旅。名店があるし、普段はなかなか味わえない豪華なランチを堪能。交通費を含めるとちょっと贅沢な趣味ですが、これも今まで仕事を頑張ってきた自分へのごほうび。キャリアを築くことは、目の前の充実だけでなく、心豊かな未来を築くことにもつながるのです。

仕事をす上で大切にしていること
「お互いさま」の気持ち
仕事も人間関係も円滑にする。

組織で働く人にとって気配り、段取りの重要性は言うまでもありませんが、さらにもうひとつ、私が心がけているのは周囲に対する感謝の気持ちを忘れないこと。産休育休や短時間勤務など男女格差なくキャリアを築ける制度があるとはいえ、それを活用して自分らしく働き続けられるのは同僚や家族の支えがあるからこそ。当然の権利と思わず、どこかで恩返しする気持ちをもって臨みたいものです。

高みの先に広がる壮大な景色も、誰もが見られる組織であるために

「トマト銀行」の前身「山陽相互銀行」時代に入社し、本部と営業店を歩き回った後、2015年から現職。主に若手社員のキャリアデザイン構築や育児休業中・復職後の社員のサポートを通じて、社員一人ひとりが年齢・性別に関係なくそれぞれの能力を発揮して思う存分活躍できる環境づくり、仕組みづくりに取り組んでいます。

挑戦して初めて知った「本物」のやりがい

「トマト銀行」の前身「山陽相互銀行」時代に入社し、本部と営業店を歩き回った後、2015年から現職。主に若手社員のキャリアデザイン構築や育児休業中・復職後の社員のサポートを通じて、社員一人ひとりが年齢・性別に関係なくそれぞれの能力を発揮して思う存分活躍できる環境づくり、仕組みづくりに取り組んでいます。

充実した日々の中で取りこぼした育児の喜び

そんな充実した毎日の中で、今唯一後悔していることといえば、それは仕事に没頭しすぎたことでしょうか。結婚、出産し2人の子室に恵まれましたが、子育てでもっとばらばら両親と保育園任せ。当時はそれが公私ともに充実しているつもりでしたが、娘たちが成長、独立し、「孫育て」にかかわるようになってその成長を肌で感じる喜びを、我が子にももっと手をかけてやればよかった」と、今さながら少々残念に思うのです。

自らの経路を悔いのない未来へつなげたい

自らの経路を悔いのない未来へつなげたい。自らの経路を悔いのない未来へつなげたい。自らの経路を悔いのない未来へつなげたい。自らの経路を悔いのない未来へつなげたい。

ある1日のスケジュール

★6:00	起床、新聞チェック
★7:30	家事を済ませて出社
★8:45	始業
★9:00	セミナー資料作り
★12:00	昼食
★13:00	営業店へ巡回し、面談
★16:00	報告書作成
★18:15	退社
★19:00	家族と夕食
★22:30	読書しながら入浴
0:00 就寝	



株式会社トマト銀行
本店勤務 人事課副課長
ダイバーシティ推進チームリーダー
万蔵 純子
54歳

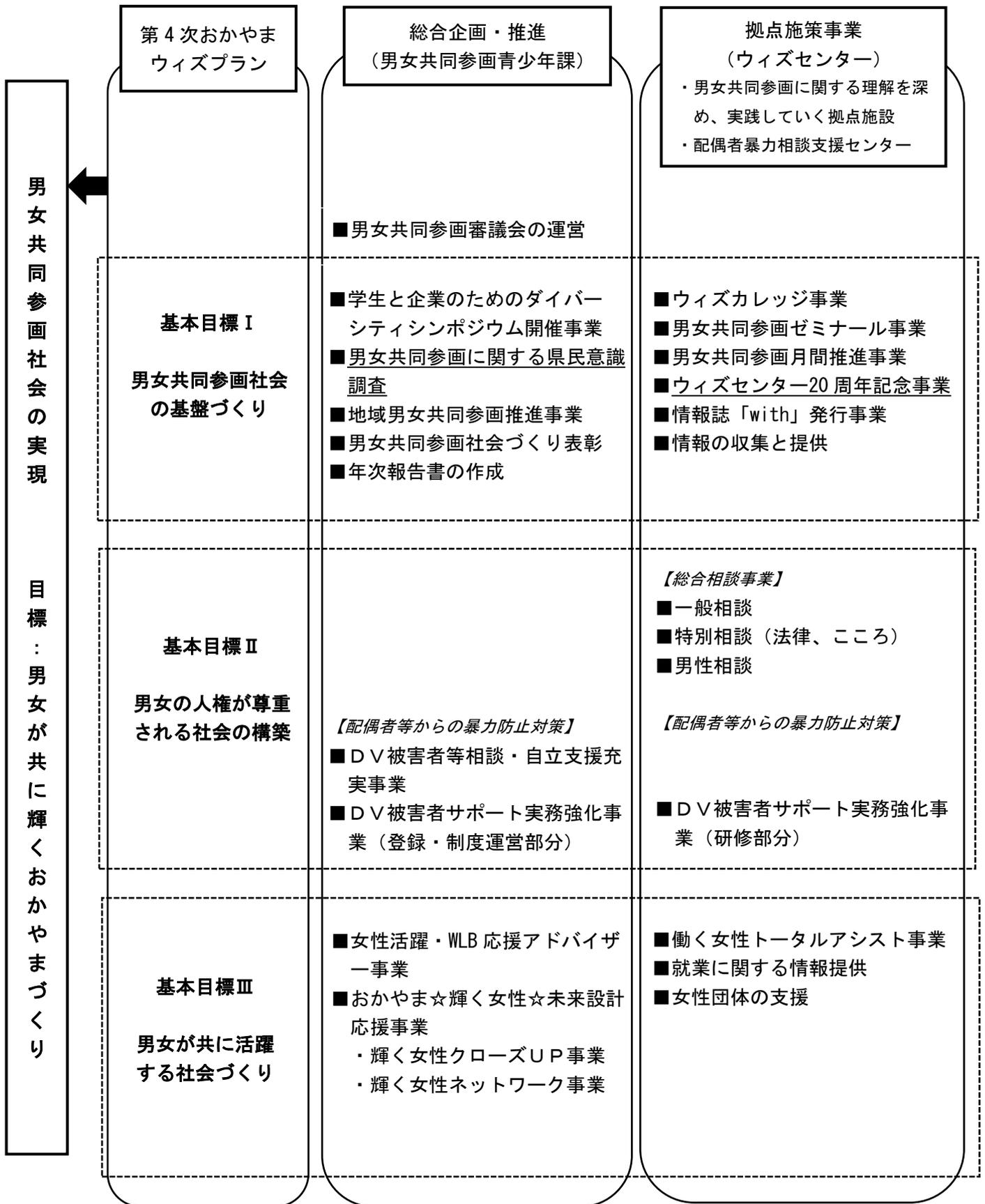
【リラックス系】
専属品、アロマ、ヨガ
【挑戦したいこと】
書道、日本料理、夫業で船旅

【将来の夢】
女性がもっといきいき働ける会社になること（仕事）
かっこいいおばあちゃんになること（プライベート）

取付協力：株式会社トマト銀行
本社所在地：岡山市北区番町2丁目3番4号
HP：https://www.tomatobank.co.jp/

平成 31 (2019) 年度 男女共同参画関連事業 施策体系と主な事業(案)

※ _____ アンダーラインは新規事業



平成31(2019)年度 男女共同参画関連 主な事業(案)

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の基盤づくり

事業名	概要	予算額 (千円)
ウィズカレッジ事業	男女共同参画を推進するために必要な知識の習得に向けた一般向け講座を実施する。 「企画講座」として5回を予定。また、県職員等が講師となり企業や団体等に出向く「出前講座」も実施する。	3,600
男女共同参画ゼミナール事業	男女共同参画を推進する地域リーダーを養成する。 全8講座を予定。内容は、国や県の取組のほか、地域社会、男性、若年層など、さまざまな観点からの「男女共同参画」に関する講座を実施。(7～10月)	684
男女共同参画推進月間事業	県では、11月を男女共同参画推進月間としている。 記念講演のほか、ウィズセンター登録団体が実施する事業に対して補助(5万円を上限)	745
【新規】 ウィズセンター20周年記念事業	ウィズセンター20周年の節目を機に、男女共同参画社会の実現に向けた機運をさらに高めるため、「過去・現在・未来」をテーマとしたシンポジウム等を月間記念講演と併せて実施する。	1,406
「学生と企業のためのダイバーシティシンポジウム」開催事業	岡山大学、岡山経済同友会、県で組織する実行委員会が運営主体となり、若い世代(高校生・大学生)を対象に、家庭と企業の双方の視点から、男女共同参画や働きやすい環境づくりなどの意識啓発を図る。	2,870
【新規】 男女共同参画社会に関する県民意識調査 ＜別添＞	次期おかやまウィズプランの策定にあたり、課題を整理し目標を検討するため、男女共同参画社会に関する県民の意識と生活実態を把握するため、県民意識調査を実施する。	3,253

基本目標Ⅱ 男女の人権が尊重される社会の構築

事業名	概要	予算額 (千円)
DV被害者等相談・自立支援充実事業	日・祝日、年末年始におけるDV休日相談窓口を実施する。DV被害者とその同伴家族(子ども等)に、安全な住環境(ステップハウス)を提供するとともに、心のケアや就労支援、子どもの学習支援等自立に向けた総合的な支援を行う。	8,350
DV被害者サポート実務強化事業	DV被害者サポーターや民間支援団体等の被害支援の向上を図る。	214

※ ストップ・DV講座(高校生等若い世代を対象としたデートDV防止出前講座)については、青少年健全育成促進アドバイザー事業に統合し実施する。
青少年健全育成促進アドバイザー事業 4,545千円

基本目標Ⅲ 男女がともに活躍する社会づくり

事業名	概要	予算額 (千円)
女性活躍・WLB応援アドバイザー事業	社会保険労務士などを女性活躍・WLBアドバイザーとして登録するアドバイザーバンクを創設し、コーディネーターが企業の要望等に応じ、登録アドバイザーを選定・派遣することで、企業の実情に応じた女性活躍やワーク・ライフ・バランスの取組を支援する。	7,167
働く女性トータルアシスト事業	就労を希望する子育て中の女性等を後押しするセミナーや働いている女性のキャリア形成を支援する研修などを開催し、働くことを考え始めた人からキャリアアップを目指す人までをトータルで支援する。 Ⅰ 再就職スタートアップコース Ⅱ 在宅ワークトライアルコース Ⅲ 女性活躍キャリアアップコース	3,192
おかやま☆輝く女性☆未来設計応援事業	①輝く女性クローズUP事業 キャリアステージに応じた多様なロールモデルの紹介や女性自ら働き方や経験を発表する場を設け、仕事と生活の両立方法等を見える化することで女性自身の活躍する意識を喚起する。 また、企業の成長につながった女性活躍の事例紹介等を行い、組織の中で求められる女性活躍の在り方を考えるきっかけにつなげる。 ②輝く女性ネットワーク事業 子育て中や管理職など同じような立場の女性同士の意見交換等により、課題解決のきっかけづくりにつなげる場を提供する。 併せて、男性上司の意見交換も開催し、企業の女性活躍に向けた環境づくりを促進する。	8,626

男女共同参画社会に関する県民意識調査について

1 目的

第4次おかやまウィズプランの計画期間が平成32(2020)年度をもって終了するが、次期プランの策定にあたり、課題を整理し目標を検討するため男女共同参画に関する県民の意識と生活実態を把握する必要がある。このため、平成31(2019)年度に男女共同参画に関する県民意識調査を実施する。

2 調査概要

- (1) 調査地域 岡山県全域
- (2) 調査対象 18歳以上の男女
- (3) 抽出方法 無作為抽出法
- (4) 標本数 約3,000人(有効回答目標数1,500件以上)
- (5) 調査項目数 35問程度
- (6) 調査方法 郵送配布・郵送回収

3 調査方法

専門の調査会社に調査票の作成・配布、データ入力、集計・分析、報告書作成・印刷等を一括して委託実施する。

4 スケジュール

平成31(2019)年7月～8月	第1回男女共同参画審議会(調査内容の審議)
平成31(2019)年10月～11月	調査の実施
平成31(2019)年12月～1月	調査結果の集計・分析
平成32(2020)年2月～3月	第2回男女共同参画審議会(調査結果の報告)
平成32(2020)年2月～3月	調査結果の公表

5 過去の調査

- ・平成2年度実施(県政世論調査として公聴広報課が実施)
- ・平成6年度実施(県政世論調査として公聴広報課が実施)
- ・平成11年度実施 → おかやまウィズプラン21(平成12年度策定)
- ・平成16年度実施 → 新おかやまウィズプラン(平成17年度策定)
- ・平成21年度実施 → 第3次おかやまウィズプラン(平成22年度策定)
- ・平成26年度実施 → 第4次おかやまウィズプラン(平成27年度策定)

6 調査内容

男女共同参画社会に関する質問35問程度

- ・男女の役割分担意識や家庭観について
- ・男女の地位の平等などについて
- ・女性の参画、就労について
- ・ワーク・ライフ・バランスについて
- ・男女平等教育について
- ・人権について など

「医療関係者向けDV被害者対応ガイドライン」について

1 事業概要・目的

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）」第6条において、医療関係者は日常業務を行う中で、DV被害者を発見しやすい立場にあることから、被害者を発見したときの通報や、配偶者暴力相談支援センター等の利用についての情報提供が努力義務として規定されている。

県では医療現場において、早期にDV被害者の発見と支援につなげるため、医師会等の医療関係者や有識者からの意見を踏まえ、「医療関係者向けDV被害者対応ガイドライン」を作成した。

2 作成作業

(1) 検討メンバー（敬称略）

岡山県医師会 専務理事 神崎寛子
岡山県歯科医師会 理事 清水裕雄
岡山県看護協会 専務理事 井上純子
岡山県病院協会 議長 小林建太郎
特定非営利活動法人さんかくナビ 理事長 貝原己代子
青少年健全育成促進アドバイザー 市場恵子

(2) 意見聴取

第1回 8月～9月（検討メンバー・審議会委員・関係部局）
第2回 12月（検討メンバー・関係部局）

3 特徴

「医療関係者のためのDV被害者対応の手引」（平成18年度作成）を法改正や社会情勢の変化等を反映させ、全面リニューアルした。

- ① 医療関係者が現場で活用しやすい構成と体裁
 - ・所見・症状や問いかけ例から始まる冊子構成
 - ・見やすい全面フルカラー、汚れにくいラミネート加工 等
- ② 歯科分野の追加等、被害の実態に即した所見と症状を詳しく記載
- ③ 写真の撮り方を含めた診察や記録作成時の留意点をわかりやすく記載
- ④ 面前DVなど、子どもへの影響を新たに追加
- ⑤ 裏表紙を切り離し式の対応シートとして活用可能に
 - ・医療機関を中心としたDV被害者対応フローチャート＋相談窓口一覧

4 作成部数・配布先等

(1) 作成部数

10,000部

(2) 配布先

県内医療関係者、医療機関、医療系大学や専門学校等 約4,400カ所

(3) 活用方法

診察などの医療現場だけではなく、研修用テキストとしても活用予定